


所属長	所属科長	事務(局/部)長
		

令和4年 4 月 6 日

理 事 長 殿

学 長 殿

令和2年度予算繰越“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

標記の件に関しまして、別紙のとおり報告いたします。

また、本研究報告の内容は、近畿大学学術情報リポジトリ（KURepo）に公開する旨、承諾いたします。

1. カテゴリー	<input type="checkbox"/> 研究 <input type="checkbox"/> 開発・改良 <input checked="" type="checkbox"/> 提案
2. 企画題目	近畿大学作成『コロナに負けるな！V.O.S.メニュー(大阪府認定)』のレシピ公開と近隣の飲食店から近畿大学メニューを提供。「ながせのながや」にて、メディカルサポートセンターから感染症対策を地域で紹介。

所 属： メディカルサポートセンター

職・氏名： 准教授 藤本 美香 

R2 年度代表申請者

氏名： 藤本 美香

令和 2 年度予算繰越“オール近大”新型コロナウイルス感染症 対策支援プロジェクト研究報告書

企画題目	近畿大学作成『コロナに負けるな！V.O.S.メニュー（大阪府認定）』のレシピ公開と近隣の飲食店から近畿大学メニューを提供。「ながせのながや」にて、メディカルサポートセンターから感染症対策を地域で紹介。
研究者所属・氏名	メディカルサポートセンター・藤本美香 農学部食品栄養学科・木戸 慎介、富田 圭子 近畿大学病院栄養部・梶原 克美、渡辺 紗弥佳

1. 研究、開発・改良、提案 目的及び内容

新型コロナウイルス感染症の拡大で学生自身の生活が激変したなかで、食生活を整えることは感染症対策になり、自粛生活を送る際の外出に頼らない方法の伝授も大切である。近畿大学職員が考案した、簡単に作れる大阪府認定 V.O.S.メニュー（野菜たっぷり・適油・適塩）レシピを HP で公開する。今年も近隣の飲食店と協働してワンコインで近畿大学 V.O.S.メニューを提供し地域全体で感染対策・食生活改善を目的とした。

2. 研究、開発・改良、提案 経過及び成果

- ①農学部、近畿大学病院の管理栄養士（共同研究者）により、学生が自宅でも作れる健康メニューを作成いただき、合計 16 レシピが大阪府より V.O.S.メニュー（野菜たっぷり・適油・適塩）レシピとして認定された。
- ②大阪府に V.O.S.メニューと認定された 16 メニューのなかから、近畿大学病院では令和 3 年 2 月 12 日、16 日（火）、18 日（木）、24 日（水）、25 日（木）の 5 日間、2 つの丼 V.O.S.メニューを限定食数でテイクアウトメニューとして提供した。一つは近大の「食縁のブリ」を使用、もう一つは「近の鶏卵」を使用し販売開始すぐに完売した。
- ③メディカルサポートセンターのホームページに学生にも簡単に作れるように V.O.S.メニューレシピ公開した。また、農学部の富田圭子先生から、自炊に慣れていない学生向けに米の炊き方、卵焼きの焼き方などの入門編の動画を作成いただき、動画も配信した。
- ④令和 2 年度は自治体からの緊急事態宣言などにより入構できなかった時期もあったことから栄養指導を数か月間休止していたが、令和 3 年度は 4 月からメディカルサポートセンターで栄養指導を継続し、食生活に不安を訴える学生に対して継続的に食や食事以外の生活習慣の改善指導を行った。
- ⑤大阪府と近畿大学は、平成 29 年 9 月 20 日に「健康づくりの推進に係る連携・協力 に関する協定」、平成 30 年 1 月 10 日に「地域活性化、教育・研究、文化振興、人材育成などの 9 分野にわたる連携と協働に関する包括連携協定」を締結しており、本年度で協定締結後 5 年目になることより、②で作成した大阪府 V.O.S.メニューとともに、共同研究者の協力により新しく作成したメニューとともに冊子を作成し、メディカルサポートセンター内で指導に活用している。

今後は、大学や教職員からの健康づくり（感染対策を含む）のアプローチだけではなく、学生を中心とした主体的な健康推進活動が根付くことが望まれる。

薬学部には大阪府との取り組みを紹介し、今後の健康キャンパスプロジェクトについて相談したところ、令和4年度前期には新1年生の基礎ゼミにおいて、「健康」に関するテーマで進行していただけたことになった。大阪府からは自治体における健康に関する取り組み内容を紹介、メディカルサポートセンターからは医療・保健の立場から「健康づくり」の重要性と専門職を目指す1年生から地域・社会への発信をお願いする予定である。アンチエイジングセンターでのイベントでも発表する機会も検討されており、今後は薬学部学生からの機運の高まりを期待している。

また、経営学部の教員から食・健康をテーマに学生を巻き込んだ活動ができないか検討をいただいている。

発 表 機 関 名	種 類 (著書・雑誌・口頭)	発表年月日(予定を含む)
第 59 回全国大学保健管理研究集会	口頭発表 Campus Health に掲載 予定	令和 3 年 10 月 6 日 令和 4 年 4 月発行予定
第 24・25 回日本病態栄養学会 年次学術集会	口頭発表 (山下管理栄養士)	令和 4 年 1 月 28 日

[illegible]